

令和8年度 志教育全体計画（大志の実現）

宮城県泉館山高等学校

校 訓
自律・敬愛・貢献

本校の教育目標
①自主自律の実践力を培い、公正な判断力を養う。 ②自他の人格を尊重し、相互に信頼し、協力し合える豊かな愛情を身に付ける。 ③社会において果たすべき自己の使命を自覚し、広い視野をもって社会の発展に貢献するために必要な資質を備える。

生徒の実態、教師の願い
・素直で明るく、学習活動、部活動、学校行事に熱心に取り組んでいる。ほとんどの生徒が大学進学を目指す。 ・「自分と向き合う力」「相手と向き合う力」「社会と向き合う力」を身に付けて欲しい。

保護者や地域の願い
・協調と感謝の心を忘れず、将来に向けて、自己実現を果たして欲しい。健康で、充実した学校生活を送って欲しい。 ・ルールを守り、地域を明るく元気にする活躍をして欲しい。

「志教育」の目標
様々な社会変化が起こると予想される未来社会を見据え、自ら課題を見出し、主体的に解決する姿勢を備え、地域社会や国際社会の創造に貢献できる人材の育成を目指す。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
授業・部活動・学校行事等に真摯に取り組む、生活習慣のバランスをとりながら、他者と協働することで、思いやりの心を育み、創意工夫する力やコミュニケーション能力を高める。自他の人格を尊重し、相互に信頼し合い、良好な人間関係を築き、それを深める。	学問分野・大学学部学科・職業研究をとおして、自己の適性を理解させ、生涯にわたっての自己教育力や進路選択力を養成する。また、探究活動において、現代社会の諸問題について考察を深め、情報分析力、思考力、判断力、実践力などを磨き、課題解決につながる視点を獲得し、深める。	地域ボランティアや環境の整備、校内外の美化（整理・整頓・清掃）活動、交通ルールの遵守、身だしなみ（きちんとした制服の着こなしと端正な髪型）、挨拶の励行等をおして、社会の一員としての自覚を持たせ、より良い社会を形成しようとする視点を獲得し、深める。

各教育活動における取組の観点	
各教科	予習・授業・復習を根幹とした学習習慣を定着させるとともに、向上心をもって取り組む主体的な学習態度を身に付けさせる。各教科の基礎的・基本的な知識の習熟を図り、さらに進路希望の達成に向けての学習力（応用力）、館高力を高める。
道徳	活気ある学校生活とするために、望ましい生活習慣を確立し、協調と感謝の心を学び、ハブリックリレーションの考え方を活かした活動等をおして、豊かな人間性と自主性を育む。豊かな情操と道徳性ならびに国際的視野を備えた、心身ともに健康で実践力に富む人間性を育成する。
総合探究的な時間	「課題の設定」「情報の収集」「情報の整理・分析」「まとめ・表現」をベースにした探究サイクルに基づいて探究活動を行うことにより、「館高力」を養成する。SDGsについて理解を深め、自分の興味関心と関連付けた探究活動をすることで、現代社会の抱える課題を「自分ごと」とし、将来にわたって持続可能な社会を形成しようとする人材の育成を目指す。探究活動で研究した内容を基に、高校卒業後の進路を含めた自身のキャリアについて考え、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。
特別活動	LHRにおける望ましい集団活動をおして、意欲的な実践態度を育成する。積極的に部活動に取り組み、互いに信頼し、高い目標を持ち、協力してその達成を目指す。また、学校外活動を視野に入れ、明るく健全な精神を培う。
その他	エンカウンター、ヒブリオバトル、生徒会交流会などをとおして、コミュニケーションスキル、プレゼンテーション能力を身に付ける。海外との交流をおして、世界的な視野で物事を捉える力、自主的、協力的に行動する力を高める。街頭交通安全指導をおして、登下校時における交通安全と通学マナーの向上を図る。

各学年の取組内容	
1年	「基本的生活習慣・学習習慣の確立」 ① 初期指導（中学生から高校生への転換） ② スマホ安全教室、制服着こなしセミナー 「学問・社会に目を向け、自分の将来を考える」 ③ 「館山タイム」の実施（社会観・人間観の養成） ④ 進路ガイダンス・進路講演会・講習等の実施 ⑤ 進路講話、夢ナビライブへの参加・キャリアデザイン、大学訪問（探る） ⑥ 探究スキルトレーニング・身近な題材や地域についての探究活動
2年	「中堅学年としての生活・学習態度の確立」 ① 興味関心・地域・SDGsを基にした課題探究活動 ② 「館山タイム」の実施（社会観・人間観の養成） ③ 大学研究・大学出張講義の実施 ④ 進路講演会・講習等の実施 ⑤ 小論文講習会・志望理由書作成（繋ぐ） ⑥ 修学旅行研修の実施 ⑦ シチズンシップ教育
3年	「最終学年としての生活態度の確立・学力の養成」 ① 入試問題研究・課外講習の実施 ② 最終進路希望先の提出と試験対策・模擬面接学修計画書・進路研究 ③ 「館山タイム」の実施（社会観・人間観の養成） ④ 進路講演会、総合型・学校推薦型選抜説明会の実施 ⑤ 生徒会や各行事、美化活動の中心的役割

家庭との連携
PTA活動や学校評価、授業公開、三者面談などの機会を通して、情報交換を図り、共に生徒を育てる視点を共有する。ホームページを充実し活用することで、家庭への情報発信を積極的に行い、学校の指導方針を浸透させ、信頼関係を築く。

地域・企業との協働
NPO法人まちづくりスポット仙台と連携した「館高防災ジュニアリーダー」、地域ボランティア、市民センターと連携した活動をおして、地域の一員としての役割を自覚し、他者への貢献から得る喜びを体験する。職業人講話や大学訪問等の機会をとらえて、望ましい職業観・勤労観の育成を図る。